

東京六大学理工系硬式野球連盟

感染症対策ガイドライン 2022

本連盟では、3月23日の明治－慶應義塾戦をもって2022年度リーグ戦を開始する運びとなりました。それに向けて、新型コロナウイルス感染拡大防止対策のためのガイドラインを制定致します。各大学や各個人の行動における注意事項を記載していますので、必ず確認し、遵守してください。

リーグ戦実施にあたっての注意事項

【参加条件】

- ・所属大学は試合参加に際して、参加者全員が本ガイドライン」を遵守し、新型コロナウイルスの感染拡大防止に最大限尽力しなければならないということを明確にして、関係者全員に周知を図ることとする。協力の意志が見受けられない場合には、他の参加者への影響を考慮し、参加を認めない。
- ・試合当日の朝、選手・マネージャー共に各自で検温を行い、事前に用意された「健康管理チェックシート」に体温を記入し、集合場所にて各大学の理事に提出することとする。（各大学理事は参加者全員分の記入を確認後、理事会にて報告を行う）
- ・体温が37.5℃以上ある者については「発熱」とみなし、参加を認めない。
- ・体調不良（発熱・咳・倦怠感など新型コロナウイルスの症状として疑われるような症状）者については参加を認めない。
- ・濃厚接触者については、参加を認めない。
- ・政府からの入国制限、入国後の健康観察期間を必要とされている国・地域への渡航または当該在住者との濃厚接触が確認された場合は参加を認めない。（隔離期間等については政府からの見解に従う）

【マスクの着用】

- ・試合会場への移動および帰宅時は、必ずマスクを正しく着用すること。
- ・試合会場施設内では、プレー中以外、常時マスクを正しく着用すること。ウォーミングアップおよびクールダウン中も必ずマスクを正しく着用すること。
- ・試合出場中のマスク着用は強制しないが、出場していない選手やマネージャーは、ベンチにいるときのマスクの着用を徹底すること。

- ・審判は常時マスクを着用すること。

【手指衛生・消毒の徹底】

- ・試合会場施設（駐車場合む）敷地内での食事は全面的に禁止とする。
- ・試合会場到着時および解散時には、手洗い・うがいを必ず行うこと。
- ・各大学でアルコール消毒液を用意・持参し、試合会場到着時および解散時には、大学ごとに部員全員が手指消毒を行うこと。
- ・試合中は必ずベンチにアルコール消毒液を設置し、定期的に手指消毒を行うこと。
- ・各大学、ベンチ、更衣室、野球道具（ヘルメット、キャッチャー道具等）を、使用前後共にアルコール消毒をすること。

【密集・接触・飛沫の回避】

- ・試合会場への移動および帰宅時は、集団での行動を避け、分散して移動すること。
- ・更衣室を使用する際には、一度に大人数で使用するのを避け、分散して使用すること。シャワールームの使用に関しても同様。
- ・試合前の挨拶は、それぞれベンチ前に整列して行うこと。
- ・ベンチでの人数は30人以下（選手、マネージャー含む）とすること。ベンチ以外の選手、マネージャーはスタンドなどで待機し、密集を避けること。
- ・ハイタッチ・握手は行わない。
- ・円陣を組んでの声出しは控えること。
- ・不必要な大声を出すのは控えること。
- ・道具の貸し借りは必要以外避けること。
- ・チーム内でジャグなどの共有したものでの水分補給は行わないこと。
- ・マウンドに集まるときまたは話をするとき、グラブに口を当てて話すこと。
- ・プレー以外での対戦相手との不必要な接触を避けること。
- ・メンバー表の交換はオンライン（LINE等）で行うこと。
- ・同日に同球場で複数試合が予定されている場合の入れ替えは、前のチームが完全にベンチを空けてから、後のチームが入ること。
- ・スタンドでの声を出しての応援は控えること。

【緊急時の対応】

- ・万が一、帰宅後に体調に異変を感じた場合は、速やかに理事に報告し、必要に応じて病院へ行き、医師の診断を受けることとする。なお、その際の診断結果を活動再開のための判断材料とする。
- ・リーグ戦期間中、連盟員および同居するその家族に感染者が発生した場合の隔離期間等については、そのときの政府の見解に沿うこととし、該当者を一時的活動停止とする。活

動再開については、政府・大学の見解に沿ったうえで、理事会による承認を必要とする。

・他大学については、本ガイドラインを遵守していることを条件に、感染者と接触していないという前提のもと、活動の制限は行わない。

・感染者および濃厚接触者の発生により中止になった試合の扱い（没収・延期等）は、後日理事会にて決定する。

・感染者が発生した場合、個人が特定されてしまうような発言は控えること。また、感染者に対しての誹謗中傷や非難は一切認めない。発生防止に努めること。

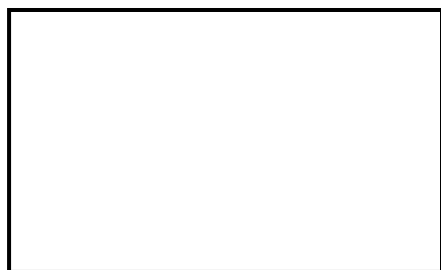
・緊急事態宣言が発令された場合、その期間中はリーグ戦を一時中断する可能性がある。中断・再開については、理事会の判断により決定する。

・その他緊急の出来事については、臨時の理事会にて協議し、その都度決定する。

・年間リーグ戦の6割が完了した段階で、2022年度の成績（順位・個人成績）を公式記録とする。これを満たさなかった場合は、参考記録扱いとする。

※本ガイドラインを守っていない者が見受けられた場合には、理事会判断により該当者および所属する大学を処罰の対象とする。

主将サイン



※各大学主将は、選手の代表であるため、このガイドラインの内容を他の選手へ周知させる義務を有する。

部長（理事）サイン



